



◎スマホ・ケータイ安全教室

6月27日（木）6校時に、（株）スキットの福田恭広様を講師としてお招きし、「スマホ・ケータイ安全教室」を行いました。以下に今回の講話のポイントを紹介します。

ご家庭においても、日頃の使い方等について話し合う機会を持つなど、お子様がトラブルに巻き込まれることなく安全に使用できるよう、改めて確認をお願いします。

（1）画像等からの個人情報の漏えいの危険性

スマホ等で撮影した画像は、必ず位置情報が残ります。

また、画像に掲載されている情報（顔、制服、風景など）から個人を特定されるケースもあります。

（2）SNSによる「なりすまし」の被害

インターネット上の情報はすべて本当のこととは限りません。例えば、大人の男性が女子生徒を名乗って、接触を図るなど「なりすまし」と言われるようなことも起きています。

（3）安易な書き込みはしない！

冗談のつもりでの投稿で炎上することがあります。投稿内容によっては、将来に影響が出たり、警察のお世話になったりしてしまうこともあります。

（4）文字だけのやりとり

表情や声の調子が分からない文字だけのやりとりは、本当の気持ちが伝わりにくく、誤解される場合があります。

（5）使いすぎに注意しよう

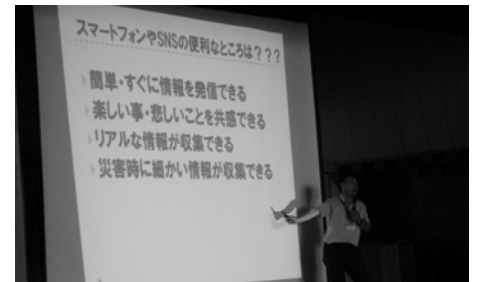
長時間の使用は、睡眠不足や勉強時間が減ってしまう等の影響が考えられます。スマホ依存に陥らないよう、時間を決めて使いましょう。

（6）マナーを守って使おう

歩きスマホや自転車に乗りながらの使用はとても危険です。絶対にしてはいけません。また、立ち入り禁止区域に入って写真を撮るなど、公共のルールを破ってはいけません。

（7）フィルタリングをしっかりと設定し、ネットの危険から身を守ろう。

フィルタリングは悪質なサイトやアプリへアクセスすることを防いでくれるものです。必ず設定して使用させてください。



【生徒の感想より】

- ・自分が被害者にも加害者にもならないように、一つ一つ自分の使い方を見直すことが大切だと感じました。また、フィルタリング設定をして安全に使用できるよう心がけていきたいです。（3年女子）
- ・SNS上での言動に今後一層気を付けていきたいと思う。また、トラブルにあわないよう自分のことは自分自身で守っていけるようにしたい。（2年女子）
- ・スマホの使用時間が長いので、時間をしっかりと決めて使っていきたい。（1年女子）
- ・メールのやりとりは、相手は自分の表情が見えないので、言葉に気をつけて書き込みをしなくてはならないと思った。（1年男子）